

1. 需給見通し

農林水産省は、「砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律」（昭和40年法律第109号）により、でん粉に関して適切な価格調整を図るため、半期ごとにでん粉の需給見通しを公表している。9月に公表したでん粉の需給見通しの概要は、次の通り（詳細は2019年11月号参照）。

でん粉の需給見通し

【平成30でん粉年度（見込み）】

需要量：268万トン（前年度比0.3%増）

供給量：269万4000トン（同0.3%増）

【令和元でん粉年度（見通し）】

需要量：272万6000トン（同1.7%増）

供給量：275万1000トン（同2.1%増）

表1 でん粉の需給見通し

（単位：千トン）

		平成29でん粉年度 （実績）	平成30でん粉年度 （見込み）			令和元でん粉年度 （見通し）		
		計	10-3月	4-9月	計	10-3月	4-9月	計
需要	糖化製品	1,737	804	982	1,786	822	992	1,814
	化工でん粉	323	159	166	325	165	165	330
	その他（製紙用、ビール用、片栗粉など）	614	284	286	570	284	299	582
	合計	2,673			2,680			2,726
供給	前年度繰り越し	9			12			14
	国産いもでん粉（生産量）	211	195	—	195	212	—	212
	かんしょでん粉	29	27	—	27	30	—	30
	ばれいしょでん粉	182	168	—	168	183	—	183
	調整金 徴収 対象							
	コーンスターチ	2,303	1,073	1,242	2,314	1,077	1,261	2,338
	輸入でん粉 （糖化製品、化工でん粉用）	135	69	75	144	78	75	153
	輸入でん粉（その他用）	9	5	7	12	9	7	17
	小麦でん粉	17	8	9	17	8	9	17
合計	2,685			2,694			2,751	
次年度繰り越し		12			14			25

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

表2 国内産いもでん粉の需給見通し

(単位：千トン)

			令和元年10月～令和2年3月 (見込み)			令和2年4月～9月 (見通し)			令和元でん粉年度計		
			かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	上期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	下期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	計
需要	交付金 対象 用途	糖化製品	8	14	22	7	15	22	15	29	44
		化工でん粉	2	13	15	1	15	16	3	28	31
		その他	6	21	27	6	22	28	11	43	54
		小計	16	48	64	13	52	65	29	100	129
	その他の用途	0	35	35	0	38	38	0	73	73	
	計	16	83	99	13	90	103	29	173	202	
供給	前期からの繰り越し	4	10	14	18	110	128	4	10	14	
	生産量	30	183	212	0	0	0	30	183	212	
	計	34	192	226	18	110	128	34	192	226	
次期への繰り越し			18	110	128	5	20	25	5	20	25

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

注3：交付金対象用途の「その他」について

ばれいしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙（層間接着用）、水産養殖餌料などである。

かんしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。

注4：交付金対象用途外の「その他の用途」は、片栗粉などである。

2. 輸入動向

【タピオカでん粉の輸入動向】

12月の輸入量は前年同月からかなりの程度減少

財務省「貿易統計」によると、2019年12月のタピオカでん粉の輸入量は、9636トン（前年同月比6.7%減、前月比2.4%減）と、前年同月からかなりの程度減少した（図1）。

輸入先国はタイ、ベトナム、台湾、中国およびブラジルの5カ国で、輸入量は次の通りであった。

タイ	9351トン
（前年同月比9.4%減、前月比1.2%減）	
ベトナム	241トン
（同38.0倍、同41.5%減）	
台湾	41トン
（前年同月輸入実績なし、同9.8倍）	
中国	2トン
（前年同月輸入実績なし、前月輸入実績なし）	
ブラジル	1トン
（前年同月輸入実績なし、前月輸入実績なし）	

図1 タピオカでん粉の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

2019年1～12月のタピオカでん粉の輸入量は、前年比14.2%増の13万8431トンと、前年をかなり大きく上回った（図2）。国別の輸入量は次の通りであった。

タイ	13万7402トン（前年比13.7%増）
ベトナム	948トン（同3.0倍）
台湾	69トン（同9.9倍）
ブラジル	10トン（同56.3%増）
中国	2トン（前年輸入実績なし）

図2 タピオカでん粉の国別輸入量の推移（年別）



資料：財務省「貿易統計」

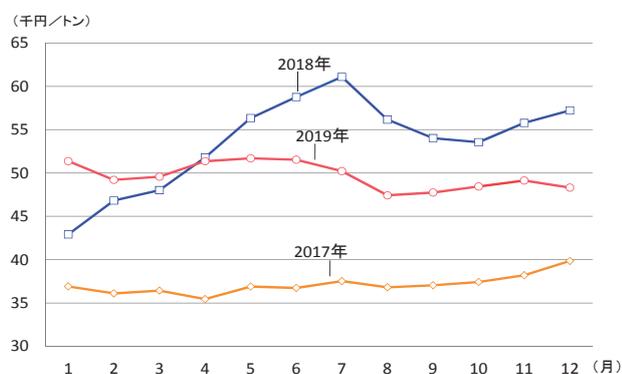
注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

2019年12月の1トン当たりの輸入価格は、4万8316円（前年同月比15.5%安、前月比1.7%安）と、前年同月からかなり大きく下落した（図3）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

タイ	4万7601円
	（前年同月比16.7%安、前月比3.1%安）
ベトナム	4万7521円
	（同77.8%安、同0.7%高）
台湾	20万2982円
	（前年同月輸入実績なし、同34.1%安）
中国	24万1536円
	（前年同月輸入実績なし、前月輸入実績なし）
ブラジル	19万833円
	（前年同月輸入実績なし、前月輸入実績なし）

図3 タピオカでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

【サゴでん粉の輸入動向】

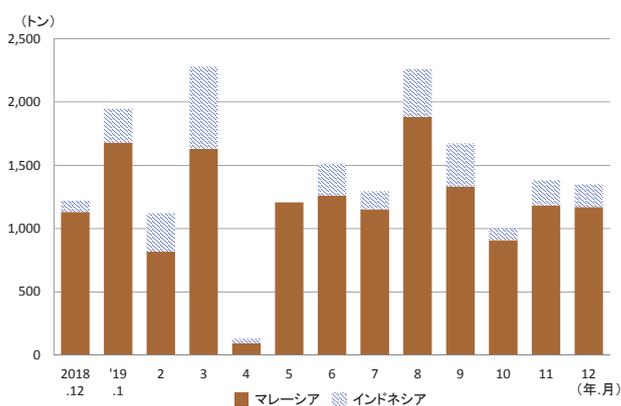
12月の輸入量は前年同月からかなりの程度増加

財務省「貿易統計」によると、2019年12月のサゴでん粉の輸入量は、1351トン（前年同月比10.5%増、前月比2.3%減）と、前年同月からかなりの程度増加した（図4）。

輸入先国はマレーシアおよびインドネシアで、輸入量は次の通りであった。

マレーシア	1171トン
	（前年同月比3.4%増、前月比1.1%減）
インドネシア	180トン
	（同2倍、同9.1%減）

図4 サゴでん粉の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

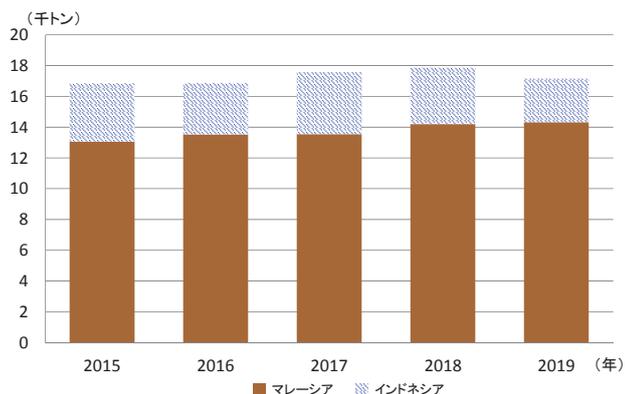
注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

2019年1～12月のサゴでん粉の輸入量は、前年比3.9%減の1万7160トンとなり、前年をやや下回った（図5）。

国別の輸入量は次の通りであった。

マレーシア	1万4318トン（前年比0.9%増）
インドネシア	2842トン（同22.6%減）

図5 サゴでん粉の国別輸入量の推移（年別）



資料：財務省「貿易統計」

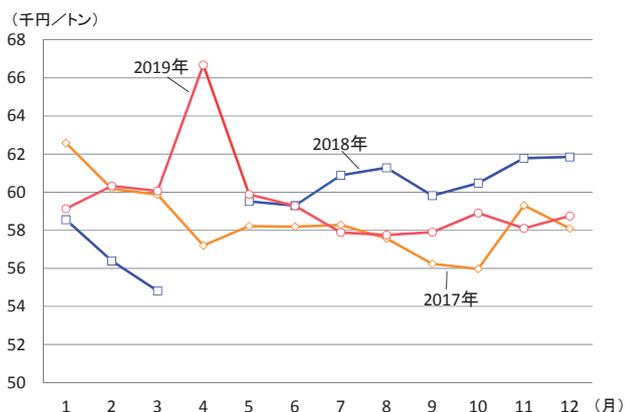
注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

2019年12月の1トン当たりの輸入価格は、5万8741円（前年同月比5.0%安、前月比1.1%高）と、前年同月からやや下落した（図6）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

マレーシア	5万9168円
	（前年同月比3.8%安、前月比2.4%高）
インドネシア	5万5967円
	（同15.2%安、同6.8%安）

図6 サゴでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注1：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

注2：2018年4月のサゴでん粉は輸入実績なし。

【ばれいしょでん粉の輸入動向】

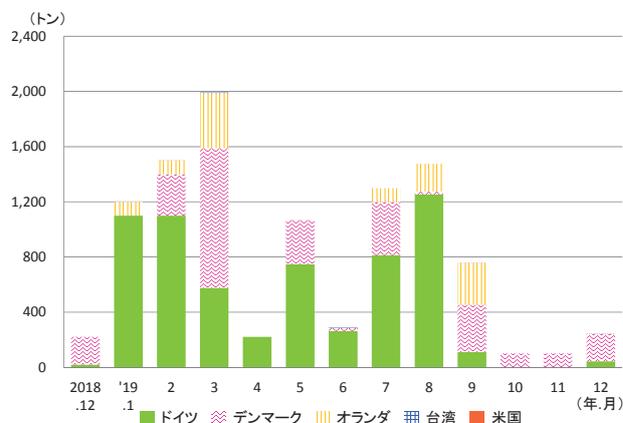
12月の輸入量は前年同月からかなり大きく、前月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2019年12月のばれいしょでん粉の輸入量は、246トン（前年同月比12.0%増、前月比2.4倍）と、前年同月からかなり大きく、前月から大幅に増加した（図7）。

輸入先国は、デンマーク、ドイツおよび台湾の3カ国で、国別の輸入量は次の通りであった。

デンマーク	200トン
	（前年同月同、前月比2.0倍）
ドイツ	44トン
	（前年同月比2.2倍、前月輸入実績なし）
台湾	2トン
	（前年同月輸入実績なし、前月比2.0倍）

図7 ばれいしょでん粉の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

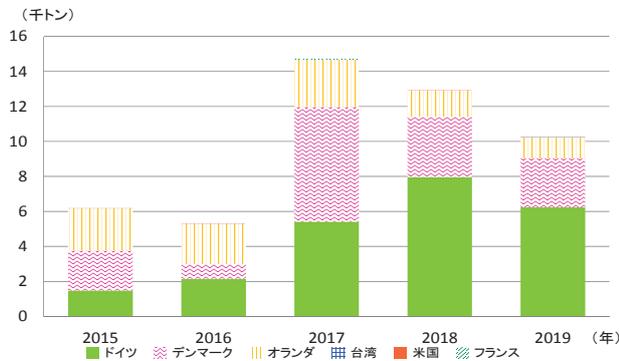
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

2019年1～12月のばれいしょでん粉の輸入量は、前年比20.7%減の1万247トンと前年から大幅に減少したものの、過去5年間（2015～2019年）で3番目に多い輸入量となった（図8）。国別の輸入量は次の通りであった。

ドイツ	6230トン	（前年比21.6%減）
デンマーク	2801トン	（同19.0%減）
オランダ	1200トン	（同20.0%減）

台湾 14トン (同2.3倍)
 米国 2トン (同2.0倍)

図8 ばれいしょでん粉の国別輸入量の推移(年別)



資料：財務省「貿易統計」

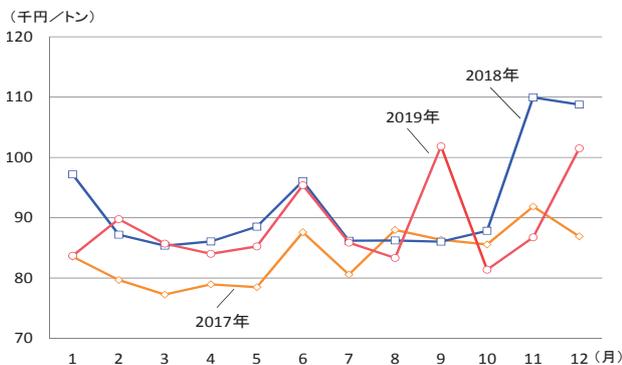
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

2019年12月の1トン当たりの輸入価格は、10万1506円（前年同月比6.7%安、前月比17.0%高）と、前年同月からかなりの程度下落した一方、前月から大幅に上昇した（図9）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

デンマーク 8万4535円
 （前年同月比3.7%安、前月比0.2%安）
 ドイツ 17万182円
 （同46.6%安、前月輸入実績なし）
 台湾 25万6667円
 （前月輸入実績なし、前月比0.3%高）

図9 ばれいしょでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

【でん粉誘導体の輸入動向】

12月の輸入量は前年同月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2019年12月のでん粉誘導体の輸入量は、3万1457トン（前年同月比18.2%減、前月比4.4%増）と、前年同月から大幅に減少した（図10）。

でん粉誘導体の輸入先国は19カ国で、最大の輸入先国はタイであった。主要輸入先国からの輸入量は次の通りで、タイが輸入量の約7割を占めており、次いでベトナム、フランスとなっている（表3）。

表3 でん粉誘導体の主要輸入先国および輸入量(12月)

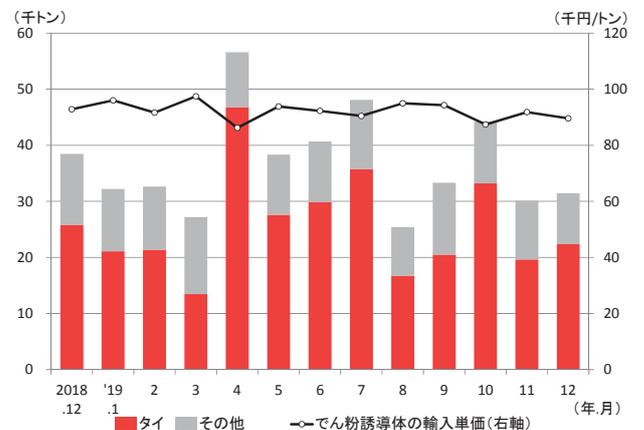
輸入先国	輸入量(トン)	シェア(%)
合計	31,457	100.0
うち タイ	22,385	71.2
ベトナム	1,630	5.2
フランス	1,594	5.1
ドイツ	864	2.7
スウェーデン	859	2.7
米国	746	2.4

資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード3505.10-100

2019年12月の1トン当たりの輸入価格は、8万9614円（前年同月比3.5%安、前月比2.4%安）と、前年同月からやや下落した。

図10 でん粉誘導体の輸入量および輸入価格の推移



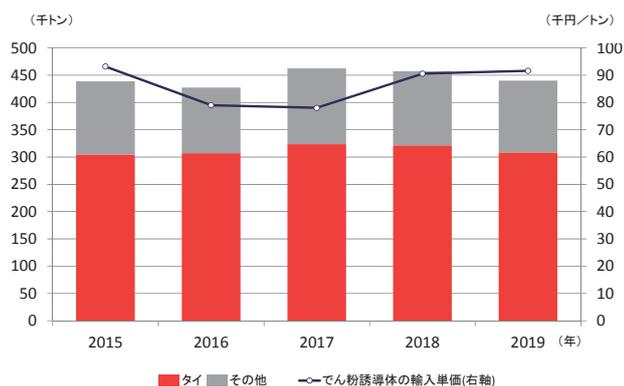
資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード3505.10-100

2019年1～12月のでん粉誘導体の輸入量は、前年比3.7%減の44万270トンとなった（図11）。

また、同年の1トン当たりの輸入価格は、前年比1.1%高の9万1579円となった。

図11 でん粉誘導体の輸入量および輸入価格の推移（年別）



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード3505.10-100

【デキストリンの輸入動向】

12月の輸入量は前年同月および前月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2019年12月のデキストリンの輸入量は、1727トン（前年同月比32.4%増、前月比82.5%増）と、前年同月および前月から大幅に増加した（図12）。

デキストリンの輸入先国は9カ国で、デキストリンの輸入量は、上位輸入先国の数量および各国のシェアも含め、月ごとの変動が大きい。

上位輸入先国からの輸入量は次の通りで、タイで輸入量の約7割を占めている（表4）。

表4 デキストリンの主要輸入先国および輸入量(12月)

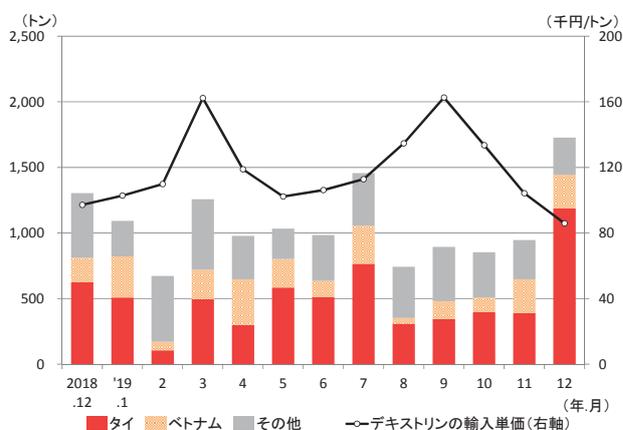
輸入先国	輸入量（トン）	シェア（%）
合計	1,727	100.0
うち タイ	1188	68.8
ベトナム	256	14.8
米国	81	4.7
マレーシア	76	4.4
ドイツ	43	2.5
フランス	35	2.0

資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード3505.10-200

2019年12月の1トン当たりの輸入価格は、8万5917円（前年同月比11.5%安、前月比17.6%安）と、前年同月からかなり大きく、前月から大幅に下落した。

図12 デキストリンの輸入量および輸入価格の推移



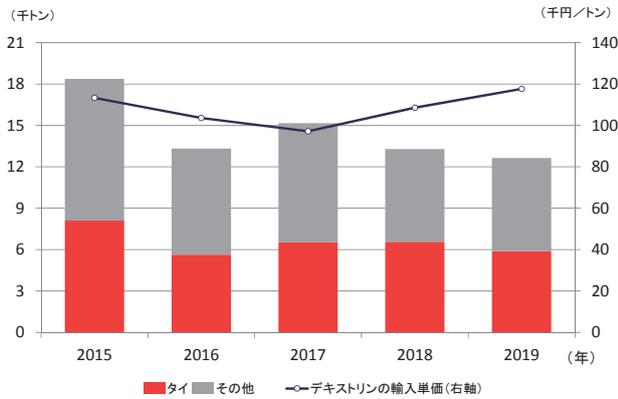
資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード3505.10-200

2019年1～12月のデキストリンの輸入量は、前年比4.9%減の1万2636トンと前年からやや減少し、過去5年間（2015～2019年）で最も少ない輸入量となった（図13）。

また、同年の1トン当たりの輸入価格は、前年比8.4%高の11万7664円となった。

図13 デキストリンの輸入量および輸入価格の推移（年別）



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

【コーンスターチ用トウモロコシの輸入動向】 12月の輸入量は前年同月および前月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2019年12月のコーンスターチ用トウモロコシの輸入量は、18万9064トン（前年同月比24.8%減、前月比38.1%減）となり、前年同月および前月から大幅に減少した（図14）。

輸入先国は、米国がほとんどを占め、次いでブラジルとなっている。国別の輸入量は次の通りであった。

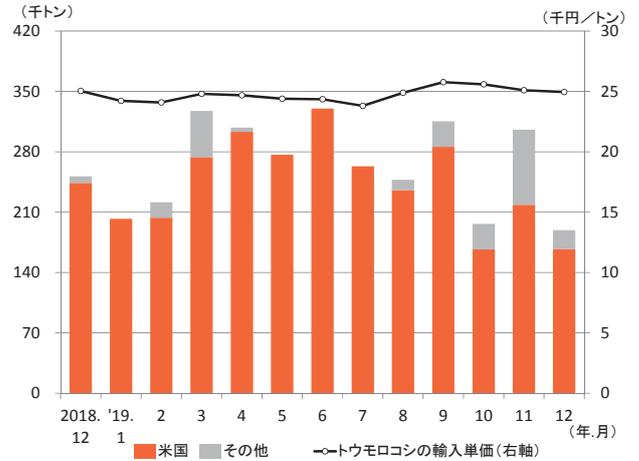
米国	16万7059トン
	（前年同月比31.5%減、前月比23.5%減）
ブラジル	2万2005トン
	（前年同月輸入実績なし、同74.7%減）

2019年12月の1トン当たりの輸入価格は、2万4949円（前年同月比0.4%安、前月比0.6%安）と、前年同月からわずかに下落した。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

米国	2万5101円
	（前年同月比0.2%高、前月比4.7%安）
ブラジル	2万3798円
	（前年同月輸入実績なし、同8.1%高）

図14 コーンスターチ用トウモロコシの輸入量および輸入価格の推移

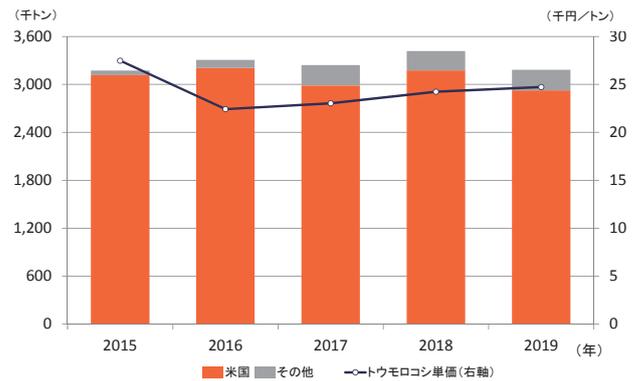


資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1005.90-091

2019年1～12月のコーンスターチ用トウモロコシの輸入量は、前年比6.9%減の318万2508トンとなり、過去5年間（2015～2019年）で2番目に少ない輸入量となった（図15）。

また、同年の1トン当たりの輸入価格は、前年比2.0%高の2万4722円となった。

図15 コーンスターチ用トウモロコシの輸入量および輸入価格の推移（年別）



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1005.90-091